



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2019年8月 No.447
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『40周年に向けた一歩』 国際会長 : 『より良い明日のために今日を築く』 アジア太平洋地域会長 : 『アクション!』 西日本区理事 : 『風となれ、ひかりとなれ』 中西部部長 : 『為せば成る』	会 長 : 中村 茂高 副会長 : 三浦 直之 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 大村 肇 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 中村 幸枝 YMCA 連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of August

「彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のものは過ぎ去ったからである」

(ヨハネの黙示録 21 章 4 節)

藤原さんの思い出

何 早林

2013年のある日に中村先生から華僑や香港のお話が聞けるよとのお誘いがあったので、参加したら、センテニアルクラブの例会での藤原さんの「華僑・華人」のお話でした。香港駐在の経験が活かされたとても素晴らしいお話を聞くことができ、それが藤原さんとの初対面であり、センテニアルクラブに入会するきっかけになりました。

15年2月の香港旅行の際に藤原さんは大好きな香港をクラブの皆に案内しようと色々なプランを考えて下さり、おかげさまでとても楽しい経験が出来ました！香港旅行の時は本当に良く歩きました、このような元気な80代を見たことがない和家人が感心したのを覚えています。15年8月の京都でのIBC 歓迎夕食会・トライアングルミーティングの時に本当に良く動いて下さり、会長だった私を支えて下さり、とても頼りになる存在でした。ゴルフや飲み会等何回も一緒にさせて頂き、楽しい思い出がたくさんあります。英文ニュースレターやIBCクラブとのコンタクト等、クラブにとって大事な役割を献身的に行って下さり、仕事の相談にもって頂き、藤原さんは私のワイズの先輩だけでなく、学ぶことの多い人生の師匠でした。ご病気になってから、そのうち元気になって、例会での再会を楽しみにしていたのにとっても残念な知らせが届き、ただただ悲しいです。ご冥福をお祈りしております。 上海より

August Club Meeting

『Youth Activities』

8月第1例会 (なかのしま合同)

- 日 時 : 2019年8月14日 (水) 18:30~20:30
 場 所 : イタリア料理「ラルゴ」中之島フェスティバルタワー12F
 司 会 : 芝田 光雄 君
- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1. 開会 | 中村 茂高 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 中村 茂高 君 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 藤好会長/中村会長 |
| 5. 食前感謝 | 和田 早苗 君 |
| 6. 晚餐 | 一同 |
| 7. 演奏 ハネリマカヒキバンド | |
| 8. 演奏 ハワイアンバンド「カヘアラニ」&フラ | |
| 9. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 10. お誕生祝い/ニコニコ献金 | 一同 |
| 11. 閉会 | 藤好 基子 会長 |

*会費 4,500 円を受付でお支払いください。
 *アロハシャツなどカジュアルな服装で

お誕生日 : 山田、坂本哲、芝田、谷川の各メン

8月第2例会

日時 : 2019年8月28日(水) 18:30~20:30
 場所 : 土佐堀YMCA会館4階

暑いときは、ハワイアン



【クラブ統計 Statistics】

7月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	12名	7名	7月 0g	7月 11,300円
例会出席 12名	メネット	4名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	ゲ ス ト	0名	0名	切 手 204g	累 計 : 11,300円
出席率 66.7%	合 計	16名	7名	現 金 0円	

【今月の聖句】

この黙示録は、新約聖書の中でも最後に納められた、終末預言の書とも言われています。

紀元1世紀末に書かれたもので、ギリシャ・パトモス島に島流しにあった、使徒ヨハネのもとに現れたイエスの啓示とされています。

サタンとの壮絶な戦いに勝利した神様が住む天国とは、私たちが生きている上で体験する死や悲しみ、苦しみ、痛みといった苦痛のない世界です。喜びや幸せに満ちた世界、そこには永遠の命を得ることができるのです。

どうぞ、藤原メン、天国より、私たちをお守りください。そして、また天国で再会しましょう。

(聖句選/コメント：中村 茂高)

7月第1例会報告

とき：2019年7月17日(水) 18:30~20:30

ところ：ホテルグランヴィア大阪

7月例会が、メン12名、メネット4名、コメント1名、合計17名で開催されました。聖句朗読、強調月間、晚餐と進み、テーブルごとに近況報告等がされました。

続いてクラブ総会に移り、中村新会長より今期の方針説明がありました。

40周年に向けた1歩としたい。40周年に向けて①ハワイ国際大会でのトライアングル交流、②FOP(難病支援)への関わり、③SDGsの実践、啓発、④ファンド作りとしての落語会を開催したい旨説明がありました。

続いて会計報告、新年度予算について岡本会計から説明があり、予算を1部修正のうえ承認されました。

続いて、会則の改正について岡本会計より説明があり、次に今期の役員紹介・事業内容・日程について会長から詳しく説明がありました。

続いてメンバーによるショートスピーチを行い、テーブルの並び順にそれぞれ思いを興味深くスピーチしました。時間がオーバーとなり数人の方ができなかったのは残念でした。そして報告・連絡、お誕生祝いとあり、閉会しました。

(三浦 直之)



今期の会長方針を述べる中村メン

≡≡≡ Club Activities July 2019 ≡≡≡

To start our new fiscal year we gathered on July 17 at Hotel Granvia, Osaka. Presided by Secretary Hajime Ohmura, new club president Shigetaka Nakamura called for "Reform of our club," by reorganizing our structure aiming at coming 40th Anniversary in July, 2022.

Then followed by Gosuke Okamoto's treasurer reports for the past fiscal year and new year, both of which received unanimous approval from all the members.

Every member was given a short time to speak briefly his or her view, opinion, etc. for new year. We expect to see another productive year to come under the strong leadership of energetic CP Nakamura.

We see positive sign as we have witnessed several members' active participation in the West Japan Regional Convention held in Kyoto and also the Asia-Pacific Area Convention held in Sendai.

Kan Tanikawa

第28回アジア太平洋地域大会参加報告

三浦 直之

7月19日~21日、第28回アジア太平洋地域大会に参加しました。参加人数は、東西日本区553名、台湾113名、韓国16名、他47名合計729名で、仙台市の仙台国際センターで開催されました。

〈19日〉開会式 開会宣言等/公開講演会=村井嘉浩・宮城県知事“東日本大震災からの復興と防災への取組”/国崎信江・危機管理教育研究所代表“あなたと子供を災害から守る方法”の講演がありました。

続いて、IPIP ナイトで、さとう宗幸氏の懐かしい“青葉城恋唄”他を楽しみました。自分の目で東北の姿をしっかりと見てくださるとのメッセージが印象的でした。

〈20日〉4つのコースに分かれてバスツアーに参加。三浦と大村さんは震災に耐えた松島を巡るコースに参加し、松島ではクルーズ船で湾内を巡りました。当日は大変良い天気で素晴らしい景色でした。たくさんの島々が松島の町を津波から守りました。続いて津波の被害の大きかった東松島市、松島の瑞巖寺(国宝)を見学しました。

その後、AP ナイト晚餐を楽しみました。今大会にIBCの香港ボヒニアからも2名参加されており、センテニアルとしてボヒニア40周年の招待を受けました。

〈21日〉日曜礼拝/国際表彰、報告/田中博之アジア太平洋地域会長の閉会宣言により閉会しました。大会の準備・開催に係わったワイズの方々に心よりお礼申し上げます。

次回アジア太平洋地域大会は2021年8月13~15、台湾・高雄で開催されます。

センテニアルからの参加者は、石津、大村、坂本メン、メネット、谷川、中村(茂)、山田、三浦の8名でした。

テニスの大坂ナオミ選手が、2度のグランドスラム優勝で世界ランキング一位になりました。これまで伊達公子選手を初め多くの日本人が挑戦しましたが、3位止まりでした。彼女は母親は日本人ですが、父親はハイチ共和国出身。日本とアメリカの二重国籍を持っています。(最近、負けが込み一位返上)しかし、この頃から多様なアイデンティティを受け入れる空気が、日本人の間で徐々に芽生え始め、この島国で変化が起きています。従来、日本で外国人を両親に持つ子供の割合は50人に一人と言われていました。しかし、最近、特に若い人々の間では、この多文化共生の動きに抵抗感がなくなって来ています。

バスケットボールの世界最高峰の米国プロNBAは、ドラフト会議で八村塁選手を指名。日本人で初めてです。彼は高校まで富山で過ごしました。母親は日本人ですが、父親はアフリカ・ベナン人(Benin)で、なんと身長2メートル以上?です。陸上選手で100メートル10秒を切り日本記録を出したサニブラウン・ハキーム選手。彼は日本人の母とガーナ人の父を両親に持ちます。先日の福岡での陸上日本選手権で2冠に輝き、代表に選ばれました。彼は完璧な日本語でゆとりをもって挨拶し、オリンピックへの夢と自信を覗かせていました。

このように従来の日本人選手と異なるメンタリティを持つ多文化共生のアスリート(Multicultural athlete)が続々登場。彼らを突破口に、日本社会の中に多様性を持ち込む多文化共生(Multiculturalism)の考え方が徐々に進行しているように見受けられます。



7月第2例会報告

と き：7月24日(水) 18:30~20:00

ところ：大阪YMCA 会館4F

出席者：大村、岡本、芝田、中村茂、何、三浦、山中

〈今後の例会ほか行事予定〉

*8月22日(木) 19時~YMCA スタッフ交流
(フェスティバル・キッチン)

*9月メネット例会 卓話「西淀川子どもセンターの現状と課題」

*10月「保険のあれこれ」ソニー保険・武田善博さん

*11月「令和と天皇御即位式」京都宮廷文化研究所・吉野健一さん(謝礼なし、交通費、手土産)

〈ワイズ活動〉

*EMC シンポジウム(大阪南Y)

(第2例会議事録より抜粋)

YMCA ニュース

☆第316回早天祈祷会☆

日時：2019年8月23日(金) 7:30~8:30

証し：ト田 啓三さん(大阪YMCA 役員)

場所：大阪YMCA 会館 10階チャペル

☆第25回大阪YMCA チャリティーラン2019☆

YMCA インターナショナル・チャリティーランは障がいのある子どもたちを応援するイベントです。障がいのある人もない人も共に走り、支えあうことで障がいのある子どもたちが幸せに生きていくための理解と共感の浸透を広げ、全国で開催しています。【開催日時】2019年9月23日(祝・月) 9:00~13:00

【場所】花博記念公園 鶴見緑地 特設コース

【主催】大阪YMCA ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区 阪和部・中西部

<https://www.osakaymca.or.jp/volunteer/events/OsakaYMCA-International-charityrun/2019/index.html>

☆ユースリーダー安全支援金ご協力をお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。みなさまのご協力をお願いいたします。

【募金方法】 一口 1,000円

【募金期間】 7月1日(月)~8月31日(土)

【受付窓口】 各YMCA、大阪YMCA 統括本部 (06-6441-0894)

船戸 輝久



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《会員、メネットからのメッセージ》

○中村新会長今年1年よろしくお祈いします。(大村 肇)

○40周年を節目に、この3年何をするか、何に取り組むか、大変重要な3年だと思います。(岡本 剛介)

○7月から中村会長のもと、センテニアル club が発展しそうな予感です!!期待しています。(坂本 千春)

○中村会長様、40周年に向けて施策に邁進して下さい。ついて行きます。(芝田 光雄)

○中村茂高新会長のもとで、新しいスタートを切りました。みんなで支えてゆきましょう。(谷川 寛)

○一歩でも半歩でも前に踏み出しましょう!(中村 茂高)

○息子と2人での出席でした。クラブを前向きに発展させていくにあたり、ファミリーコンサートをはじめ、微力ですが、何かできればと思います。(中井 祥子)

○特に力になれず欠席ばかりで、申し訳なく思っています。今年度のメネット会もよろしくお祈いします。(中村 幸枝)

○総会にて中村新会長から年度方針が発表され、40周年に向けた新たな歩みが始まりましたこと感謝いたします。ひとつひとつの取り組みが盛り上がりますように!(船戸 輝久)

○今期も楽しくやっていきましょう!(何 早林)

○これからのクラブワークについての計画が情熱的な計画が中村さんから語られたことはすばらしい。みんなでやっていますではありませんか。(松浦 幸次)

○中村会長の活動目標やセンテニアルクラブの以前のお話などを聞いてよかったですと思います。一年間どうぞよろしくお祈い致します。(松浦 和子)

○7月、今年の梅雨はいつもと違うような気がします。中村新会長、この1年宜しくお祈い致します。(三浦 直之)

○7月例会に元気で参加できてうれしいです。(山田 孝彦)

○YMCA、Y'Sメン共にSDGsの中に含まれている16項目の一つに焦点を当て特長を出してはそうでしょうか。具体的には環境、米国ニューヨーク、フロストバレーYMCA キャンプ場で展開している、子供向け、社会人向け環境実践セミナーを提案します。(山中 秀男)



アジア太平洋大会で、香港・ボヒニアのローさんたちと(仙台)



とさぼりサマーセミナー開催

7月28日、恒例の夏の風物詩「とさぼりサマーセミナー」が大阪YMCA会館で開催されました。

石津メンの渾身の力作講座「覗きからくり」「くねくねスネーク」に集まった子どもたちが、工作に熱心に取り組んでいました。この部品は、石津メンが3Dプリンターを駆使し時間をかけて作ったもので、この講座にける氏の熱意には頭が下がります。

後記

7月21日に逝去されました藤原正巳さんは、英語はもちろん、歌、水彩と多趣味で、率先して労を惜しまない方でした。特に20周年で使い果たしたクラブの財政を、立て直した功績は今も記憶に残っています。メルマガなど、部内の交流などにもご尽力いただきました。

ご冥福をお祈りします。

Shige